

●札幌ーミュンヘン姉妹都市提携45周年記念事業について

札幌市とドイツ・ミュンヘン市が姉妹都市提携を結んでから、今年で45周年となることを記念して、ミュンヘン市長からの招待を受けた市長訪問団等が9月から10月にかけて同市を訪問します。市長訪問団は、9月13日から17日の間、同市に滞在し、記念レセプション等への出席や同市のまちづくりの先進事例の視察・意見交換を通じて、両市の友好を一層深めるとともに、今後の札幌市のまちづくりに生かしていきたいと考えています。

また、そのほかの記念事業として、市民団体による交流事業や、民間企業との連携事業を実施するほか、市民に姉妹都市の文化に触れ、異文化への理解を深めてもらうための事業を企画しています。



▲ミュンヘン新市庁舎



▲オクトーバーフェスト

1 市長訪問団について

(1) 主なスケジュール

日程	公務等
9月13日(水)	ミュンヘン着
9月14日(木)	・ミュンヘン市長表敬訪問および記念レセプションへの出席 ・在ミュンヘン日本国総領事館表敬訪問
9月15日(金)	・ミュンヘン新電力公社視察 ・ミュンヘンテクノロジーセンター視察 ・ドイツ博物館視察
9月16日(土)	オクトーバーフェストオープニング式典への出席
9月17日(日)	帰札

(2) 団員数・構成

6人(秋元市長、富田 秀則国際部長、国際部職員3人(通訳含む)、都心まちづくり推進室職員1人)

(3) 視察先の概要

ア ミュンヘン新電力公社

電力やガスなどのエネルギーの供給、水道事業、公共交通事業等を行う市営公社。再生可能エネルギー政策に積極的に取り組む。従業員数は約8,000人。

イ ミュンヘンテクノロジーセンター

テクノロジー関連企業等を対象に、オフィススペースやセミナールームを提供。国際企業を対象とした貸しオフィスを備えるほか、初期に限り、女性起業家がワークスペースを廉価で借りることができる仕組みがある。

ウ ドイツ博物館

技術・科学分野の博物館。体験型博物館として世界から評価されている。聴覚障がい・視覚障がいがある方向けのツアーや、海外からの観光客向けの多言語対応も充実している。

エ オクトーバーフェスト

600万人が訪れる世界最大のビール祭り。ビール会社の巨大なテントが立ち並び、広大な移動遊園地もオープンする。

期間：9月16日（土）～10月3日（火）

2 その他の記念事業について

(1) 市議会議員・商工会議所・市民訪問団によるミュンヘン市訪問

団名	人数	期間
市議会議員訪問団※	14人	9月13日（水）～17日（日）
商工会議所訪問団	10人程度	9月11日（月）～17日（日）
市民訪問団※	20人～30人	10月6日（金）～13日（金）

※市議会議員訪問団：三宅 由美副議長、議員11人、議会事務局職員2人

市民訪問団：8/17（木）から募集開始予定

(2) 市民団体(札幌ボート協会)による交流事業

札幌ボート協会の会員6人が、ミュンヘンボートクラブと混成チームを組み、9月23日に、ミュンヘン市近郊の「シュタルンベルク湖」で開催されるボートレース「ローゼンインゼル・レガッタ」に参加する(ドイツ滞在期間：9月18日～26日)。

(3) 企業による周年記念事業

ア サッポロビール株式会社北海道本社との連携事業

ドイツ名誉領事館でもある同社と連携し、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」の8丁目会場において姉妹都市提携45周年をPRする動画の放映とうちわ(2,000枚)の配布を行う。

・期間：7月28日（金）～8月15日（火）

・場所：福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン「THEサッポロビヤガーデン」
(大通公園8丁目)

イ 阪急交通社が開発・販売するミュンヘン旅行商品への協力

「札幌・ミュンヘン姉妹都市提携45周年」の名称を使用した、9月催行予定のミュンヘン旅行商品を販売している。

(4) 札幌紹介パネル展 (9月中旬実施予定)

ミュンヘン市役所で、札幌市の魅力的な風景やミュンヘン市とのゆかりのある場所の写真パネルを展示する。

<参考：ミュンヘン市との姉妹都市交流から生まれた取り組み・設置物について>

① 大通公園11丁目の「マイバウム」（1976年～）

ドイツの飾り木。樹木に宿る精霊が病気や悪霊から家や家畜を守り、豊穡をもたらすという言い伝えがある。姉妹都市提携5周年を記念してミュンヘン市から寄贈。

② ミュンヘン大橋（1991年～）

豊平川の南31条に架かる橋。姉妹都市提携15周年に架橋事業を着手したこと、また、本橋梁の構造がドイツを中心に発展した形式であることから命名。

③ ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo（2002年～）

ドイツの伝統行事であるクリスマスマーケットを札幌市民にも楽しんでもらいたいというミュンヘン市の提案で、姉妹都市提携30周年時に始まったイベント。

④ ミニさっぽろ（2006年～）

仮想のまちで、子どもがさまざまな職業等を疑似体験するイベント。ミュンヘン市で始まった「ミニ・ミュンヘン」を手本にして始まったもの。

問い合わせ先

総務局国際部交流課 森・菊田

電話：211-2032、ファクス：218-5168